平成 31 年度　外国語科　（英語科）

学校番号	１００４

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	時事英語	2 単位	第 3 学年	NEWSBREAKS for STANDARD English Learners 2019

１．　担当者からのメッセージ（学習方法など）

あくまでも「時事」英語であるのでタイムリーなテーマを扱う。よって履修生徒諸君は日ごろからニュースなどを見聞きし、大学生や社会人になってから常識がないなどといわれることの無いように意識を高く持ってほしい。そしてもちろん英語力を高める最大限の努力を望みます。具体的には英文を読むだけではなく、音声を何度も聞くなどして音声言語としての英語を習得してほしい。また、これからは発信力のある人物が有用であるので「自分の意見、考え」を発信でき、かつ他者の「意見、考え」をしっかり理解できるひとになってほしい。実用的な運用力を高めるためにトピックごとに英文で自分の考えを書き、他者の前で発表し、議論することを積極的にしていってほしい。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

①話すこと		②書くこと		③聞くこと		④読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
現代社会に関する話題について、聞いたり読んだりしたことについて、相手に伝わるように話すことができる。	時事英語・ディスカッション	現代社会に関する話題について、既習の文法事項を使って、英文を書くことができる。	時事英語・定期考査	現代社会に関する話題について、英文を聞いて、情報をとらえることができる。	時事英語・リスニングテスト	現代社会に関する話題について、文章を読みその概要を理解することができる。	時事英語・定期考査

３．　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	「話すこと」と「書くこと」に関して、各単元の到達目標への到達度を、定期考査や小テストを通して、的確に評価する。	「聞くこと」と「読むこと」に関して、各単元の到達目標への到達度を、定期考査や小テストを通して、的確に評価する。	英語についての知識を身につけ、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階評価にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				

４　学習の活動

単元（配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1～Lesson 12（各レッスン 4 時間）	最近の出来事や話題になっていることが書かれた英文。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・さまざまな状況で使われる適切な表現を習得する。	・テキスト及び付属の総合設問集のさまざまな問題を解いて、理解を深める。	・ニュースを聞き、内容に関する英問英答などを通して、理解を深める。	・ペアワーク等の言語活動を観察する。互いに読みあい発音等の正誤を指摘しあう。
		「外国語表現の能力」			
		・さまざまな状況に応じた適切な表現を使って、英文を書いたり話したりする。	・文構造把握のために理解しにくい部分を深く読み解く。	・さまざまな状況で適切な表現を使うことができる。	・定期考査や小テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・さまざまな状況で使われる表現の形式、意味、機能を理解する。	・Activities のリスニング問題を聞き取る。 ・ペアワーク等の言語活動で相手の発話を聞き取る。	・さまざまな状況で使われる表現の形式、意味、機能を理解している。	・定期考査やリスニング小テストを実施する。 ・ペアワーク等の言語活動を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語との違いを認識しながら、英語の意味、形式、機能を理解する。	・Activities のリスニング問題を聞き取る。 ・ペアワーク等の言語活動で相手の発話を聞き取る。	・日本語との違いを認識しながら、英語の意味、形式、機能を理解している。	・定期考査や小テストを実施する。